

予防接種の種類		対象年齢	標準的な接種年齢等	対象年齢 ■ 標準的な接種年齢※1							接種回数	備考				
				2か月	4か月	6か月	8か月	10か月	1歳	3歳			5歳	7歳		
定期	ロタウイルス	1価	生後6週～24週	[接種開始]	↓	↓									2回	1回目接種後、27日以上の間隔をおいて、24週までに2回経口接種 ※初回接種は、生後14週6日までに行うことを推奨
		5価	生後6週～32週	[接種開始]	↓	↓	↓								3回	1回目接種後、27日以上の間隔をおいて、32週までに3回経口接種 ※初回接種は、生後14週6日までに行うことを推奨
定期	B型肝炎	不活化ワクチン	1歳未満	生後2か月～9か月未満	↓	↓	↓								3回	1回目接種後27日以上の間隔をおいて2回目を接種、3回目は初回から139日以上経過した後に1回接種
定期	小児用肺炎球菌 (13価、15価)	不活化ワクチン	生後2か月～生後60か月(5歳)未満	[接種開始]	↓	↓	↓								初回 3回	1回目接種後27日以上の間隔をおいて2回目を接種(3回目も同様) ※初回3回は、生後12か月に至るまでの間に接種
															追加 1回	3回目終了後60日以上の間隔をおいて生後12か月から生後15か月に1回接種
定期	ヒブ (インフルエンザ菌b型)	不活化ワクチン	生後2か月～生後60か月(5歳)未満	[接種開始]	↓	↓	↓								初回 3回	1回目接種後27日～56日の間隔をおいて2回目を接種(3回目も同様) ※初回3回は、生後12か月に至るまでの間に接種
															追加 1回	3回目終了後7～13か月の間隔をおいて1回接種、1歳以上
定期	4種混合 [ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ]	不活化ワクチン	生後2か月～生後90か月(7歳6か月)未満	生後2か月～12か月未満	↓	↓	↓								初回 3回	1回目接種後20日～56日の間隔をおいて2回目を接種(3回目も同様)
				[3回目接種後]											追加 1回	3回目終了後6か月以上の間隔をおいて標準的には生後12～18か月未満の間に1回接種
定期	BCG	生ワクチン	1歳未満	生後5か月～8か月未満	↓										1回	
定期	麻しん風しん混合 (MR) ※麻しん、風しん	生ワクチン	生後12か月～生後24か月(1歳～2歳)未満	1歳になったらできるだけ早期に接種											1回	
			小学校就学前の1年間	5歳～7歳未満 小学校就学前の1年間											1回	令和6年度の対象者は、平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれの方
定期	水痘(水ぼうそう)	生ワクチン	生後12か月～生後36か月(1歳～3歳)未満	[1回目] 生後12～15か月											2回	1回目終了後3か月以上、標準的には6～12か月の間隔をおいて1回接種
				[2回目] 1回目接種後6～12か月あける												
定期	日本脳炎※2	不活化ワクチン	生後6か月～生後90か月(7歳6か月)未満	3歳											初回 2回	1回目接種後6日～28日の間隔をおいて2回目を接種
				4歳											追加 1回	2回目接種後6か月以上、おおむね1年の間隔をおいて接種

※1「標準的な接種年齢」とは、病気にかかりやすい時期を考慮して、できるだけこの時期に受けることが望ましい年齢です。

※2(1)日本脳炎は平成17年から予防接種差控え期間があったため、平成16年4月2日～平成19年4月1日生で接種機会を逃した方は、20歳になる前日までに、未接種分について最大4回まで接種することができます。

⚠ 定期予防接種の料金は全て無料です。ただし、対象年齢を過ぎると有料になりますのでご注意ください。

※5種混合については、4月以降市のホームページで確認してください。